

講師プロフィール

荒川 俊也 氏

愛知工科大学 工学部 機械システム工学科 教授

2001年3月 早稲田大学 理工学部 機械システム工学科 卒業
2003年3月 東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 博士前期課程
修了

2003年3月～2013年2月 富士重工業株式会社 勤務
スバル技術研究所において、ドライバ漫然状態推定研究、香りの効能研究、ASV-3に
おける情報提示手法の研究、コンフォータブル・ドライビング評価手法の研究、
FEL(Field Emission Lamp)の開発、立体音響警報の開発、次世代コックピット開発な
どに従事。

2012年9月 総合研究大学院大学 複合科学研究科 統計科学専攻 博士後期
課程修了、博士(学術)

2012年10月～2013年3月 統計数理研究所 数理・推論研究系 外来研究員

2013年3月 政策研究大学院大学 契約職員

2013年4月 愛知工科大学 工学部 機械システム工学科 准教授として着任(兼:
情報・システム研究機構 融合プロジェクト「大容量ゲノム・多元軸表現型データの
統計情報解析による遺伝機能システム学」共同研究員(2013年4月～2016年3月))
現在の研究テーマ:自動運転におけるドライバのレジリエンス戦略解明、シバヤギおよび
ウシの発情推定アルゴリズムおよびシステムの開発、生理指標を用いたドライバ疲労検
出および疲労軽減手法の検討、電力需給量推定モデルの構築と節電効果の検証
など。

2016年4月 愛知工科大学 工学部 機械システム工学科 教授

<所属学会>

自動車技術会, 計測自動制御学会, ヒューマンインタフェース学会, 日本機械学会,
設計工学会, 産業応用工学会

2003年～2006年, 2012年～2013年 自動車技術会 ドライバ評価手法検討部門委
員会委員

2013年～ 自動車技術会 ヒューマンファクター部門委員会委員

2014年～ 愛知県 ITS 推進協議会 特別会員(学識)

<主な著書>

運転支援システムにおける車載ディスプレイの開発と HMI 技術, 視認性の向上 第 2
章 第 5 節「ドライバ状態の推定と最適な情報提示手法」(技術情報協会)

<受賞歴>

産業応用工学会 2014 全国大会 優秀論文発表賞

産業応用工学会 2014 年度論文賞
